

50
1964-2014

創立50周年記念
コンサートシリーズ

PRO
MUSICA
NIPPONIA



日本音楽集団

PRO MUSICA NIPPONIA

創立50周年 第214回定期演奏会


5人の作曲家、5つの新作。

演出／桜井智永 構成／久本桂子 舞台監督／中島隆

2015年 2月28日 土  津田ホール 午後1時30分開演

- 主催／特定非営利活動法人 日本音楽集団
- 助成／平成26年度文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)
- 協賛／津田ホール
- 後援／(公財)日本伝統文化振興財団

 文化庁
AGENCY FOR CULTURAL AFFAIRS

 公益財団法人 日本伝統文化振興財団
JAPAN TRADITIONAL CULTURES FOUNDATION

創造の50年を積み重ね、さらにその先へ…

5人の作曲家、5つの新作。

1. 三稜鏡 (さんりょうきょう)
2. 面 -OMOTE- 5人の三味線奏者のための
3. 邦楽合奏のための『空(くう)』
4. トポロジカル・スペース 第二番
5. 炎 (ほむら)

三稜鏡 (さんりょうきょう)

篠田大介 / 委嘱初演

1



[三味線Ⅰ] 山崎千鶴子 [三味線Ⅱ] 穂積大志 [琵琶Ⅰ] 久保田晶子 [琵琶Ⅱ] 藤高理恵子
[二十絃Ⅰ-1] 熊沢栄利子 [二十絃Ⅰ-2] 三宅礼子 [二十絃Ⅱ-1] 久本桂子 [二十絃Ⅱ-2] 伊藤麻衣子
[十七絃Ⅰ] 城ヶ崎美保 [十七絃Ⅱ] 佐藤里美
[打楽器] 島村聖香 細谷一郎(助演) 齋藤美絵(助演)
[指揮] 稲田康

三稜鏡とはプリズムの和訳である。プリズムから分散される美しい光が織りなす幻想的な世界をイメージし、作曲した。様々な色、形、質感の光が、時には直進、時には屈折、反射したりしながらいくつもの層に重なり、様々な速度で交錯する。そしてその結果、合わさった光の層がハーモニーを形作り、一つの音空間を形成する。あるはっきりとしたメロディや、リフのようなものがある音楽のスタイルではなく、ハーモニーの色彩感や音色の変化のみで推移していく、音響的な性格を持つ作品である。そういった、とても「抽象的」な側面を含む作品ではあるが、それを「難解」ととられずに、極力聴衆に聴きやすい形で届けたい、という思いで作曲した。曲の長さは約9分程度、長編大作というよりは、繊細な光彩を放つ小宇宙空間を覗き込んだり、またそれに包み込まれるような、細美なイメージの作品を目指した。

篠田大介 (しのだだいすけ)

1982年生まれ。幼少の頃よりピアノやブラスバンドを、中学の頃からギターや作曲を始める。高校時代はバンドやエレキギターに熱中し、ロックに傾倒する。東京芸術大学音楽学部作曲科卒業、及び同大学大学院作曲専攻修了。大学院時代より邦楽器に興味を持ち始め、作曲活動を行う。代表作は第四重奏「星月夜」や邦楽合奏「幻獣絵巻物」など。また近年は、Audi、日産、POLAなど国内外問わず様々な企業のCM音楽も手がけている。

面 -OMOTE- 5人の三味線奏者のための

高橋久美子 / 委嘱初演

2



[細棹Ⅰ] 杵家七三 [細棹Ⅱ] 簀田司郎 [細棹Ⅲ] 簀田弘大 [低音] 穂積大志 [義太夫] 山崎千鶴子

能で用いられる面(おもて)は鬼神、老人、男、女、霊の五種に大別されるようだ。この曲では、あたかも5人の奏者が五種の能面をかけているかの如く、それぞれの演奏者のキャラクターと細棹、低音三味線、太棹による三味線そのものの音色の違いを大いに引き出した作品にしたいと思い創作を始めた。が、その過程で音楽的な背景(東西の音楽、古典～現代など)も、1曲の中に提示することが出来たらもっと多面的に音楽を楽しめるのでは?と考え書き進めていった。また音出しにおいては、演奏者と意見を交換しながら三味線がより生きた響きとして伝わるかを追求しながら音作りを行った。さて皆様にはどのように伝わるのでしょうか。

高橋久美子 (たかはしくみこ)

武蔵野音楽大学音楽教育学科卒業。ピアノ専攻。クラシックはもとより邦楽、演劇、ミュージカル、映像音楽等ジャンルを超えた作曲活動を国内外で行っている。作曲を田辺恒弥氏に師事。作曲家グループ<邦楽2010>、日本歌曲振興会会員。 <http://www.geocities.jp/kittij/>

邦楽合奏のための『空(くう)』

福嶋頼秀 / 委嘱初演

[笛] 新保有生 遠藤悠紀 [尺八Ⅰ] 米澤浩 大賀悠司 [尺八Ⅱ] 渡辺淳 田野村聡
[三味線] 山崎千鶴子 養田弘大 [琵琶] 藤高理恵子 久保田晶子
[二十絃Ⅰ] 桜井智永 伊藤麻衣子 [二十絃Ⅱ] 久東寿子 久本桂子 [十七絃] 宮越圭子 岡山亮子
[打楽器] 山内利一 細谷一郎(助演)



日本音楽集団が創立50周年を迎え、邦楽オーケストラ、という演奏スタイルも定着したと言えよう。しかしながら邦楽器は、洋楽器と比較し個性が強く、また機能的な制約もある。その様な差異にも着目し、邦楽器らしい合奏スタイル、というものを、あらためて追求したのが本作品。様々な楽器の組み合わせで演奏されるモチーフを、ヴィルティオーゾ達が、指揮者なしでどう料理するかをお楽しみいただきたい。

第1章は、三味線が導くリズム的な要素の強い第一主題で幕を開け、すぐに笛・尺八・箏による対位法的な第二主題が重なる。続いて、チリカラ拍子による第三主題が自由に展開されると、最後は第二主題が(今回は第一主題を伴わずに)再現される。

第2章の前半は、調性も拍子感覚もないモチーフが各楽器群で受け継がれてゆく。だんだんとメロディーが浮かび上がり、後半は江戸情緒を感じさせる小粋な合奏に。

第3章は、箏群と三味線による第一主題で華やかに開始される。笛・尺八が加わる第二主題で盛り上がると、2人の打楽器奏者による掛けあいが続く。最後は第一主題が再現され、派手なコーダで幕を閉じる。

福嶋頼秀(ふくしまよりひで)

1967年生まれ、慶応大学卒。邦楽器のために多数の作品を発表。日本音楽集団はもちろん、各地の合奏団、深海さとみ、木乃下真市、藤原道山の各氏などが作品を演奏。その中には語り・歌を伴う『残像』『酒呑童子』『たこ』も。編曲作品はニコニコ動画などで200万回以上再生されている。またN響・都響・東フィル等のオーケストラのために毎年50曲以上を編曲。「子どもオペラ(構成・作編曲)」が各地で再演されている他、TV番組の音楽制作も多数。

トポロジカル・スペース第二番

秋岸寛久 / 委嘱初演

[笛] 竹井誠 [琵琶] 久保田晶子 [二十絃] 三宅礼子 [十七絃] 城ヶ崎美保 [打楽器] 盧慶順

初めて聴く時にその良さがわかり、繰り返し聴くたびに新たな発見があって、いつまでも飽きずに楽しめる。理想の音楽ですね。でもどうしてもどちらかに偏ってしまいがちです。甘すぎず、辛すぎず、ほどよいバランスの上に成り立つ空間を目指して奮闘しました。お楽しみいただければ幸いです。

秋岸寛久(あきぎしひろひさ)

助川敏弥、浦田健次郎、三木稔の各氏に師事。東京音楽大学卒業、同大学研究科を修了。日本フィル九州公演、横浜国大グリークラブ、NHK邦楽技能者育成会、オーストリア、シュライニング音楽祭、オーケストラ・アジアなどからの委嘱や、先代市川猿之助スーパー歌舞伎の音楽、NHK伝統和楽団の編曲等を手がける。



炎(ほむら)

川崎絵都夫 / 委嘱初演

[笛Ⅰ] 竹井誠 [笛Ⅱ] あかる潤 [尺八Ⅰ] 渡辺淳 [尺八Ⅱ] 米澤浩 [尺八Ⅲ] 阪口天山
[三味線Ⅰ] 養田司郎 [三味線Ⅱ] 穂積大志 [琵琶Ⅰ] 久保田晶子 [琵琶Ⅱ] 藤高理恵子
[箏Ⅰ] 熊沢栄利子 久東寿子 [箏Ⅱ] 桜井智永 久本桂子 [箏Ⅲ] 佐藤里美 伊藤麻衣子
[十七絃] 丸岡映美 岡山亮子
[打楽器] 盧慶順 島村聖香 齋藤美絵(助演)
[指揮] 田村拓男

東北の夏を彩るねぶた祭りを、創立50周年を迎えた日本音楽集団の絶妙のアンサンブルで奏でます。曲中には「ねぶた囃子」やわらべ唄の「上見れば」(上見れば虫コ/中見れば綿コ/下見れば雪コ)の旋律、そして遠くから津軽三味線も聞こえて来て、やぐらを担いだ原初のねぶたから津軽の風景～現代のねぶたまで様々な情景が現れます。

(原初の祭り～祭り幻想～夜空を焦がすねぶたの明かり～熱狂のねぶた囃子～祭りの後(ねぶたの戻りっ))

川崎絵都夫(かわさきえつお)

1959年東京生まれ。魚座。A型。作曲を松村禎三、石桁真礼生、永富正之、國越健司の各氏に師事。邦楽器や室内楽などの委嘱作品や演劇・市民ミュージカルなどの舞台音楽も多数。教育出版中学校音楽教科書の著者。日本作曲家協議会会員。



特定非営利活動法人 日本音楽集団 正会員(団員)

【笛】

あかる潤 遠藤悠紀
新保有生 竹井誠
西川浩平

【箏】

西原祐二

【尺八】

大賀悠司 阪口夕山
田野村聡 原郷隆
藤崎重康 三橋貴風
宮田耕八郎 元永拓
米澤浩 渡辺淳

【三味線】

杵家七三 穂積大志 簗田弘大
簗田司郎 守啓伊子 山崎千鶴子

【琵琶】

久保田晶子 首藤久美子 田原順子
藤高理恵子

【箏】

伊藤麻衣子 岡山亮子 久東寿子
熊沢栄利子 桜井智永 佐藤里美
島崎春美※ 城ヶ崎美保 田村法子
彦坂恵美※ 久本桂子 前川美保子
丸岡映美 三宅礼子 宮越圭子
山田明美 渡辺正子※

【打楽器】

白杵美智代 尾崎太一
黒坂昇 島村聖香
仙堂新太郎 多田恵子
望月太喜之丞 山内利一
盧慶順

【指揮】

稲田康 田村拓男
苫米地英一

【作曲】

秋岸寛久 川崎絵都夫
篠田大介 高橋久美子
福嶋頼秀

【楽器・舞台】

中島隆

【アートマネジメント】

大西愛子※

【事務局】

中山美穂子

【永久名誉団員】

長澤勝俊

楽器別・五十音順
2015年1月現在(※印は休団中)

賛助会員へのお誘い

1999年10月、特定非営利活動法人
日本音楽集団が発足したのを契機に、
賛助会員を募集しています。

多くの方々からの支援を仰ぎ、息の長い
活動の定着と発展を目指したく、
ご協力をお願い申し上げます。

年間

個人会員 10,000円(一口以上)

法人会員 30,000円(一口以上)

賛助会員 | 賛助口数・五十音順(2015年1月現在)

【法人会員】

神戸レコード倶楽部/宅音便(有限会社 文) 青和観光株式会社
有限会社 邦楽ジャーナル 日凸運送株式会社

【個人会員】

水野正徳 山本昌男
朝吹英世 安倍 潔 池田紫真榮 江西 縁 大塚悦子 岡田広志
小野永恵 柿崎やよい 小池節子 嵯峨山奨子 佐藤裕美 佐藤玲子
杉山秀樹 添川浩史 東谷 仁 富山優子 友杉 毅 西野千恵子
元永明希 元永美代子 森 繁美 森 博明 油谷美穂子 渡辺治子
(他4名、計30名)

三味線・箏

株式会社 琴光堂

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷 2-19-15
TEL 03(3792)8481 FAX 03(3792)8437
URL : <http://kinko-do.com/>
E-mail : tokyo@kinko-do.com

特定非営利活動法人
日本音楽集団

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚3-17-1 滝沢ビルB1F
TEL 03-3378-4741 FAX 03-3376-2033
<http://www.promusica.or.jp> E-Mail office@promusica.or.jp